

未来を語るデザイン会議参加者募集要項

あなたのアイデアが、加須駅周辺の「いつもの景色」を変える

「もっとこんな場所があったらいいのに」——

そんな、あなたの「あったらいいな」を、まちづくりの提案として形にしてみませんか？

学生も社会人も、年齢や立場を超えてフラットに話せる仲間と一緒に、加須駅周辺の未来を語り合う全3回の会議（ワークショップ形式）です。

【知る → 創る → 伝える】

加須駅周辺の課題と魅力を発見し、解決に向けた具体的なアイデアを出し合い、グループで考えた取組をプレゼンテーション。あなたのアイデアが、市のまちづくり施策のきっかけになるかもしれません。まちづくりの当事者として、一緒に加須駅周辺の「いつもの景色」を変えていきませんか？

■ デザイン会議について（開催概要）

① 【日程・会場等】

回	日時	テーマと内容
第1回	令和8年6月7日（日） 10:00～12:00	知る・感じる「私たちが使いたい駅周辺」 加須駅周辺の現状の課題と魅力を議論します。また、参加者同士の交流も深めます。
第2回	令和8年7月26日（日） 10:00～12:00	考える・創る「空間・景観をデザインする」 具体的なアイデアを出し合い、その実現に向けた仕組みや地域の商店街等との協働を見据えた取組を形にします。
第3回	令和8年9月13日（日） 10:00～12:00	伝える・つなげる「若者が動かすまちづくり」 具体的な提案をプレゼンテーション形式で発表し、その後、提案に対する講評、意見交換を行います。

会場：カフェ加須間（株式会社 Inlight）（加須市中央1丁目6-8）

アクセス：加須駅から徒歩30秒

駐車場：数台（参加者利用不可）

参加費：無料



場所はこちらの二次元コードからご覧ください
(Google Map のリンク)

② 【募集要件】（特に高校生・大学生の方、大歓迎です）

以下の要件をすべて満たす方の応募をお待ちしています。

- ・年齢は概ね15歳から39歳まで
- ・加須駅または駅周辺の商店等を利用している市内在住・在学・在勤のいずれかに該当する方
- ・原則として、全3回のデザイン会議に参加できる方
- ・テーマや目的に対し、当事者意識を持って積極的に取り組める方

③ 【定員】

25名程度（応募多数の場合は選考）

■ 参加すると得られる、3つのことについて

①まちづくりの当事者となれる、という実感

提案は、市のまちづくり施策の検討に活用され、実現可能なものは、予算化の検討や小さな社会実験として試す可能性もあります。「まちづくりに参加している」という実感が得られます。

②社会で相手の心を動かせる、というスキル

アイデアを出して、まとめて、発表する。この一連の流れを実践することで、学校や職場でも役立つ「提案力」や「伝える力」が楽しみながら自然と磨かれます。

③まちづくりでつながる仲間、という出会い

学生も社会人も、年齢や立場を超えてフラットに話せる場所。まちづくりという共通の関心でつながる仲間との出会いは、きっとあなたの世界を広げてくれます。

■ 応募について

以下の専用 Web フォームより、必要事項をご記入の上お申し込みください。

応募フォーム：https://apply.e-tumo.jp/city-kazo-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=113043

二次元コード：スマートフォンでスキャンしてアクセス

【入力事項】

氏名、年齢、所属区分、住所、連絡先、参加動機（選択式）、
特記事項（疑問点等）



【募集期間と決定方法】

- ・応募締切：令和8年5月11日（月）
※未成年の方は、必ず保護者の同意を得てからご応募ください。
- ・募集人数：25名程度
- ・決定方法：応募多数の場合は、幅広い視点から話し合えるよう、年代や所属（学生・社会人等）の構成を考慮して決定させていただきます。
- ・結果通知：締切後、2週間以内に応募者全員へメールでご連絡します。

■ 注意事項について

- ・本デザイン会議は、市に個人的な要望を伝える場ではありません。
- ・円滑な会議進行を妨げるなど、参加が不適切と判断した場合は、参加資格を取り消すことがあります。
- ・本デザイン会議の結果は、市が進める地域まちづくり計画への反映を検討するほか、市のまちづくりを推進する上での貴重な声として、今後の施策検討の参考とさせていただきます。必ずしも提案の全てがそのまま実現されるわけではありませんが、実現可能なアイデアは予算化を検討するほか、まずは小さな社会実験（プロトタイプ）として試してみる可能性もあります。
- ・個人情報、本デザイン会議の運営にのみ使用し、適切に管理いたします。
- ・当日の活動の様子（写真・動画）は、市の広報誌、Webサイト、SNS等で使用させていただく場合があります。申込時に写真・動画の撮影および公表への同意欄をご確認ください。
- ・応募内容に虚偽があった場合、参加資格を取り消すことがあります。
- ・会場までの往復交通費および駐車料金等は、参加者ご自身の負担となります。
- ・荒天等により中止・変更となる場合は、前日までにメールでご連絡します。
- ・原則として全3回に参加できる方を募集しますが、やむを得ない事情による欠席は可能です。欠席される場合は、事前に必ずご連絡ください。

■ Q&A

Q.なぜ対象年齢を概ね15歳から39歳と制限しているのですか？

A.国の各種調査や資料を参考に調べたところ、若者の想定年齢層が概ね40歳未満で位置付けています。また、30代は社会的にも就労・子育て世代として駅を利用する中心的な層であり、長期的な視点でまちづくりを考えていただける世代として設定しました。

【参考】

- ①平成25年版厚生労働白書において、現在の若者を15歳から39歳と定義し、令和7年度版厚生労働白書では、高校生、大学生、社会人になったばかりの方を念頭に若者としています。
- ②子ども・若者育成支援推進法に基づき策定された「子供・若者育成支援推進大綱（令和3年4月）」では、若者を思春期（中学生から概ね18歳まで）、青年期（概ね18歳から30歳未満まで）の者と定義し、施策によっては、40歳未満までのポスト青年期の方も対象としています。
- ③子ども家庭庁が実施した子ども・若者の意識と生活に関する調査において、15歳から39歳という区分で調査を実施しています。
- ④内閣府「地域の特性に関する特別調査」において、「15～39歳を若年とした。」と記されています。

Q.40代以上の意見は聞かないのですか？

A.令和7年12月に実施した加須駅・駅周辺利用者アンケート調査では、40代以上からも多くの意見をいただきました。その結果も踏まえて、今回のデザイン会議における具体的なアイデアの検討については、長期的な視点でまちづくりを考えていただくことを踏まえ、若者世代に特化させていただきます。

Q.まちづくりの専門知識やアイデアの経験がなくても大丈夫ですか？

A.まったく問題ありません。参加者の皆様には、専門的な知識よりも、普段、加須駅周辺で感じている「もっとこうだったらいいな」という率直な感覚を大切にしていきたいと考えています。難しい議論ではなく、楽しくおしゃべりする感覚でご参加ください。

Q.一人での参加でも大丈夫ですか？

A.大歓迎です。新しい仲間に出会えるチャンスです。学校や職場以外の同世代と話せるのがこのデザイン会議の魅力の一つ。最初は緊張するかもしれませんが、スタッフがサポートするのでご安心ください。

Q.車でいきたいのですが、駐車場はありますか？

A.会場の駐車場は数台分しかなく、参加者の皆様全員分をご用意できないため、今回のデザイン会議での利用はご遠慮いただいております。お手数をおかけしますが、近隣のコインパーキング（自己負担）または公共交通機関をご利用ください。

Q.「意識高い系」の会議ですか？難しそうで不安です…

A.カフェでお茶する感覚で大丈夫です！「会議」という名前ですが、堅苦しいものではありません。カフェ「加須間」のリラックスした空間で、普段の気づきを話す場です。

Q. カフェでの開催ですが、飲食の注文はできますか？

A. カフェ「加須間」の営業時間外となる日曜日の午前中を特別にお借りして開催します。お店としての飲食提供はありませんが、事務局でお茶（ペットボトル）を用意してお待ちしています。もちろん、ご自身のお飲み物の持ち込みも自由です。

Q. 応募したら必ず参加できますか？

A. 応募多数の場合は選考となります。募集人員（25名程度）を超えた場合、いろいろな世代・立場（学生・社会人など）の方が混ざり合うようにバランスを見て決定いたします。結果は締切後2週間以内にメールでご連絡します。

■ お問い合わせ先

担当部署： 加須市スーパーシティ推進課

電話番号： 0480-62-1111（内線227）

メールアドレス： supercity@city.kazo.lg.jp